

上田市立第一中学校校長室だより さんかい松 No,1

令和2年4月10日

突如終わってしまった3学期の登校日、そして臨時休校と春休みなど、激動の中で令和4月6日（月）の入学式・1学期始業式をもって、いよいよ令和2年度が始まりました。校長の福澤行雄です。第一中学校4年目となりました。本年度も、「校長室だより さんかい松」を発行していきます。目を通してください。

新たな出会いを大切に

一中生それぞれが1つずつ学年が上がり、入学やクラス替え、そして転入生を迎えるなど、4月は学校内で新たな出会いがありました。そういった新たな出会いをぜひ大切にして、友達を増やしたり、自分の考え方や行動の幅を広げていってほしいと思います。一中生の活躍に期待をしています。

1年生の「紡ぐ」より

☆今日、○○ちゃんが話しかけてくれて仲良くなれました。次は私から話しかけたいです。

☆今日は清掃分担を清掃しました。先輩方がていねいに教えてれて分かりやすかったです。片付けのときも最後までいてくれて、いい先輩だと思いました。



【交通安全教室】

様々な活動を行いました

4月7日（火）、新学期2日目でしたが、様々な行事を行いました。コロナウイルス感染予防対策として、「換気」「短時間」や「間隔の確保」等に留意して実施しました。主な活動は、「生徒会入会式」「生活オリエンテーション」「交通安全教室」等です。交通安全教室は、本年度初めての試みでしたが、実際に講師の方々をお呼びし、校庭で実演をしていただくことを通して、交通安全の大切さを学び合いました。例年、新学期に交通事故が多く発生します。本年度も一中生は一人も交通事故に遭うことのないようにしてほしいと願っています。

長い休校の後でしたが、生徒たちは一つひとつの活動に頑張って活することができます。

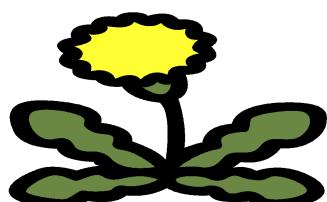


【生徒会入会式】

○●○●れんらく○●○●

- (1) 教職員の非違行為については、保護者の皆さんにご心配をおかけしているところです。本校においては、「非違行為を絶対に出さない」強い決意のもと、全職員で本年度も取り組んでいきます。「相談窓口」は、保健室に設けてあるので、ご承知ください。
- (2) 既にご連絡を申し上げましたが、コロナウイルス感染防止の関係で、4月実施予定であったPTAについての諸会合が中止となりました。PTAの役員を引き受けさせていただいた皆様には、たいへんご迷惑をおかけします。PTAの年間計画の立案等については、各委員会の担当職員がおりますので、連絡を取り合って作成していただきますよう、よろしくお願ひいたします。ご不明の点は、学校へお問い合わせください。

また授業参観につきましては、生徒たちの新学期での様子を参観いただく貴重な機会でしたが、申し訳ございません。第2回授業参観日は現在のところ5月15日（金）を予定していますので、よろしくお願ひします。



4月 6日(木) 1学期始業式の講話

春休みが終わり、生徒の皆さんそれが1年進級しました。本来ならば2・3年生の皆さんにも参加していただいて、本日の午後入学式を行う予定でしたが、新型コロナウィルス肺炎の感染予防の関係で実施できなくなり、1学期始業式も2・3年生の皆さんのみで実施することになりました。

177名の1年生を迎えて、今年度の第一中学校は全校生徒522名でスタートします。ここから皆さんを見ますと、一人ひとりがそれぞれ決意を新たに始業式に臨んでいることがその表情に表れ、本当に頼もしく思います。

今年度1年間をスタートするにあたって、私から全校の皆さんに1つお話をあります。新しい年度が始まる時はには、誰でも新しい気持ちを持って頑張ろうと思い、学習や部活動、生徒会などで具体的な目標を決めて新生活をスタートします。そのことに関係して、江戸時代の終わりに長州、今の山口県で活躍し、そして幕末から明治時代にかけて活躍したたくさんの人を育てた吉田松陰という人がいます。その人が言った言葉を紹介します。目標は計画どおり努力できてそれが達成できれば、それに超したことはありません。しかし多くの場合、私も含めて、なかなか計画どおりにいくものではありませんね。そういった時、吉田松陰さんは、次のように言っています。

「1ヶ月でできなかつたら、2ヶ月で完成させようと決めればいい。2ヶ月でできなかつたら、100日で達成させようと決めればいい。問題なのは、見通しが外れてしまつたことよりも、途中で投げ出してしまうことだ。」どうでしょうか。

つまり、途中でうまくいかなくなつても、努力を再開すれば、それも継続したことになるのです。とにかく大切なのは、あきらめずに継続することです。

もう一つ、皆さんの生活を支えるのは、ご存じ「一中生活の重点」すなわち、「場を清め 礼を正し 時を守る」です。今年度もこの重点を大切にしながら、一中生としての生活に磨きをかけていってください。

今年度も、皆さん一生懸命取り組むことに対して、先生方もお家の皆さんも、そして地域の皆さんも全力でサポートしていきます。

新型コロナウィルスへの対応をはじめとして、今年度もいろいろな困難が待ち構えているかもしれません。でも一中生と先生方が団結して、乗り切っていきましょう。お互い、また明日から頑張っていきましょう。

それでは、今年度1年間の、一中生一人ひとりの活躍に期待をして、1学期始業式のお話をします。

これからよろしくお願ひします

令和元年度末に14名の先生をお送りして寂しかった第一中学校でしたが、令和2年度は、新たに13名の先生方を迎えてスタートすることができます。今年度着任した先生方は、以下のとおりです。

最初は不慣れなことが多いとは思いますが、一人ひとりの先生方が持てる力をしっかりと発揮して、本校の生徒の皆さんのために努力をして参りますので、保護者の皆様、地域の皆様、お支えをまたよろしくお願ひいたします。

栗津原弘文先生 (教頭)	東信教育事務所から
甘利恵里奈先生 (学校司書)	上田市立川西小学校から
伊藤 成慶先生 (理科)	須坂市立墨坂中学校から
岡部 貴子先生 (社会科)	東御市立北御牧中学校から
岡本ゆう子先生 (社会科)	長野県上田養護学校から
小川 理子先生 (特別支援教育支援員)	上田市立長小学校から
小池 慎爾先生 (県事務)	東御市立和小学校から
関 久美子先生 (養護助教諭)	上田市立第六中学校から
マイケル・クルーニーズ	
ロス先生	上田市立丸子中央小学校から
宮澤真理子先生 (特別支援教育支援員)	上田市立第五中学校から
村田 洋子先生 (市事務)	上田市立第四中学校から
山岸 一貴先生 (保健体育科)	信州大学教育学部卒業
山極 敦子先生 (不登校支援)	平成30年度まで 上田市立第四中学校勤務

